



【発行】林野庁 東北森林管理局

住所：青森県西津軽郡鰺ヶ沢町大字舞戸町字東阿部野 70-82

津軽白神森林生態系保全センター

TEL：0173(72)2931

## 令和6年度第2回森林教室を開催しました

今年度2回目の森林教室は、西目屋村と共催で「秋色に染まる暗門溪谷を散策」と題し、10月19日土曜日西目屋村暗門において実施しました。応募いただいた方々の中から抽選の結果、12名の方々に参加いただきました。

当日は、現地へ向かうにつれて非常に雨が強くなってきたことから、天気予報を参考に昼頃から天気の回復が見込めると判断して、日程の変更をし、午前中は、天候等が悪い時にとあらかじめお願いさせて頂いておりました。西目屋村にある白神山地のブナと生態系との関わりを学ぶ事ができる施設である、白神山地ビジターセンターを見学することになりました。ブナの歴史を展示しているコーナーと白神山地に生息する昆虫や動物の標本や剥製、写真の展示コーナーの見学や、巨大スクリーンで臨場感あるサウンドと映像で、世界自然遺産白神山地の四季を見ることが出来る映像をそれぞれ体験していただきました。ひととおり見学等が終わったところで、いよいよ、アクアグリーンビレッジ暗門へ出発です。暗門駐車場へ到着すると、紅葉シーズンということもあり、たくさんの観光客の方々が訪れておられました。



白神山地ビジターセンターにて

また、天気も徐々に回復傾向となり、昼食をはさんでからの午後の部の始まりです。まず初めに、当センターでは、平成21年3月に策定された「白神山地周辺地域自然再生計画書」に基づき平成22年度より自然再生活動として一般参加者を対象にブナ等広葉樹の苗木の採取及び植樹体験を実施しており、今年度2回実施した自然再生活動の内容の説明を、西目屋村鬼川辺国有林180ろ2林小班内にて



第2回自然再生活動に箇所にて

行いました。説明内容は、第1回目は、ブナ、イタヤカエデ等の掘り取りと植え付け作業内容・第2回目はカミネッコン（段ボールの植木鉢）を作成して、カツラ稚樹の掘り

取り植え付け作業内容の説明をし、この度の森林教室をきっかけに、100年先を見据えた自然再生活動に興味を持っていただきたい旨のお話をさせていただきました。

次に向かったのが暗門溪谷のブナ林散策道です。予定では、暗門の第2と第3の滝に行き、滝の壮大さを見ていただきながらの紅葉狩りもしていただきたかったのですが、増水のため滝への歩道が通行止めで行けないため、ブナ林散策道の小回りコースと大回りコースを散策しました。ところどころでのポイントで、白神山地のブナをはじめとする樹木等の説明をさせていただきました。皆さん、白神山地周辺地域の樹木などに関心を持ちながら聞いておられました。



ブナ林散策道にて

それから、肝心の紅葉ですが、気温がまだ高いため若干早めに感じました。今回の森林教室の題名は、「秋色にやや染まる暗門溪谷を散策」が正解だったのかもしれませんが（笑）。

また、参加者の方々からのアンケートでの感想ですが、「はじめて参加しました悪天候でしたが、散策を楽しみ良かったです。」「見て触れて食べて（ブナの実）様々な楽しみ方が出来て良かった。」「カツラの葉、初めて匂いを嗅ぎました。」「雨天の為、暗門の滝にお目にかかれなかった。次は見たい。」「山から遠ざかっていたので、久しぶりの山の空気はとても良い気分でした。」「当初の予定とは変わったが色々調整してくれたので無駄な時間がなく過ごせました。」「再生プロジェクトに参加したいと思いました。」「主催者様のご苦労に感謝します。」など、たくさん感想をいただきました。また、アンケートで「当日、どのような目的でいらっしゃいましたか」という問いに対して、「自然環境を楽しむ」と「樹木を楽しむ」という回答を多く頂きました。参加された皆さんの自然に対する思いが伝わってきました。今年度の森林教室は終了となりますが、来年度は森林教室単独ではなく、自然再生活動に併せて計画実施していく予定です。来年度はぜひ自然再生活動に参加をいただき世界自然遺産周辺地域での植え付け作業を体験していただきながらの、散策等も楽しんでいただくと幸いです。また、活動等を通して、たくさんの人とも交流していただければ幸いです。

最後になりますが、第2回森林教室については、天候の影響で日程変更もございましたが、参加された皆様にご理解いただいたおかげで、充実した一日となりました。

本当にありがとうございました。皆さんが1+1=3と笑っている姿が、いまだに、目に焼き付いている今日この頃です。



最後に笑顔で記念撮影